

本拠点では、**医師**に加えて、**各種コメディカル部門**を含む医療を担う多種多様な**全医療職**を事業参加者として、以下を実現し、**産業界がワンストップで全病院レベルの情報に容易かつ効率的にアクセスできる場**、並びに医療機器開発を担う人材の育成と医療機器産業の振興を支援する連携拠点の整備を行う。

1. 全医療職の有する専門的医学知識を、医療機器の技術評価に活用する体制の構築
2. 全医療職/全医療現場が持つ、医療機器に対する大小様々なニーズ/シーズの発掘を可能にする体制の構築

医療機器等 ユーザー評価 事業

個別の開発技術・製品毎に、研究開発上の留意点並びに事業化実現に必要な競争力強化の方向性を助言・指導することを目的に、全医療従事者を評価者として活用した**グループあるいは個別での製品評価会**の開催。



医療現場発 ニーズ/シーズ マッチング事業

医療現場に存在するニーズ/シーズに産業界が効率的にアクセスできる場の提供を目的に、**医療従事者が有するニーズ/シーズを効率的に抽出し**、提案内容の評価後、産業界人材に対して開発提案課題の発表を行う場（**マッチングフォーラム**）を開催。



教育研修事業

産業界人材対象とした**医療概論教育講習会**および医療従事者対象とした**医工連携研究研修会**の開催。
病院内各種部門に関して、ホームページを用いた**バーチャル見学会**もしくは医療従事者ガイド付き**医療現場見学会**の開催。



事業実績

【臨床現場見学】

- ・人数 0人(4年間累計 29人)
- ・企業数 0社(4年間累計 26社)

【研修・助言・指導】

- ・人数 35人(4年間累計 466人)
- ・企業数 13社(4年間累計 241社)

【ニーズ】

- ・収集件数 16件(4年間累計 43件)
- ・共有実績 42件(4年間累計 158件)

【シンポジウム・セミナー】

- ・開催回数 4件(4年間累計 9件)
- ・人数 484人(4年間累計 1171人)
- ・企業数 316社(4年間累計 768社)

① 医療機器等ユーザー評価事業

企業の製品・開発品の評価依頼⇒大阪商工会議所（共同研究機関）⇒Bi-AMPS事務局で実施方法調整⇒評価日決定⇒評価実施

② 医療現場発ニーズ/シーズマッチング事業

全医療職からニーズを収集⇒提案ニーズを選定⇒Bi-AMPS事務局と大阪商工会議所との協議で提案方法調整⇒ニーズ提案（MDFフォーラム、国立病院機構病院共同開催フォーラム、個別マッチング会の何れか）⇒企業とのマッチング面談⇒共同開発実施（秘密保持契約、共同研究契約締結）⇒知的財産権獲得（特許出願等）⇒開発製品の実用化、上市

③ 教育研修事業

Bi-AMPSホームページ上掲載のバーチャル見学会 or 医療現場見学（臨床工学、リハビリ、放射線科、手術部、救命救急、等）教育講習会、研修会の開催（オンライン開催）

【共同研究開発実施状況】

1. 秘密保持契約: 12件
2. 共同研究契約: 5件
(準備中: 2件)
3. 特許出願: 国内 3件
国際 4件
4. 上市: 2件
(とろみカップ、医療用パーティション)
5. 商標実施許諾: 2件